

# おやじの会との触れ合い

8月25日(火)

夏季休業中の子どもたちが元気に登園し、『おやじの会』のお父さんたちと一緒に遊びました。

次はどのカード  
を出そうかな。



お父さんお化けだぞー！



きゃー、お化けのカードが出た！  
捕まらないように逃げよう。

信号機ゲーム

青信号マーク  
が出たら一歩  
進むんだよね。



お父さん手作りのカードを使った『信号機ゲーム』  
をして芝生の上で元気いっぱい遊びました。

パパが教えてあげようか？



どうやって  
作ったら  
いいかな？

ゲームの後は好きな遊びをする  
中での触れ合いを楽しみました。



うまく積めるか  
ドキドキするね。

ドミノ積木で  
一緒に遊ぼう。

お父さんたち  
も楽しかったよ。



お父さん先生、ありがとう。

『おやじの会』のお父さんたちが、子どもたちのために楽しいゲームを考え準備してくれていました。芝生の上でのびのびと体を動かす子どもたちの姿が印象的であったと同時に、ダイナミックに遊んでくれるお父さんたちもみんな笑顔でした。

また、「お父さん先生と一緒に遊んで楽しかった」と家庭でも話している様子が見られました。『信号機』ゲームはルールを変えながら5歳児が続けて楽しんでいます。





# 夏季保育



8月28日（金）

幼小連携教育の一環で夏季保育に松前小学校や松前幼稚園から数名の先生方が来園し、子どもたちが遊んでいる様々な場面で関わってくれました。



先生の名前は、なあと？



読めるかな？

先生たちが来て  
くれてうれしいね。



何して遊んでいるの？



ここから水が流れてきたよ。

武器を作ったんだよ。



もっともっと  
流してみたいな。

ベチャベチャして  
気持ちいいね。先生も  
触ってみよう。

先生と一緒に  
遊べてうれしいな。



先生たちが来園してくれるのを子どもたちはとても楽しみにしていました。「〇〇先生が来てくれた」と先生たちの名前を覚えている姿も見られ、一緒に過ごしたことで親しみの気持ちが生まれたことが感じ取れました。様々な人との出会いが夏のひとときをより一層楽しいものにしてきていたように思いました。

短い時間ではありましたが、子どもたちと一緒に遊んでもらうことを通して小学校の先生方にも幼稚園での生活や子どもたちの興味・関心を感じ取る機会となったと思います。幼稚園生活と小学校とのつながりを今後も考えていきたいです。